



# うさぎ組だより 7月



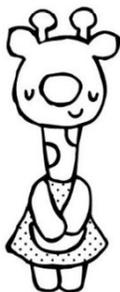
尚徳福祉会 とちょう保育園

蒸し暑い日が続くこの季節、子どもたちは、時折見せる晴れ間に大喜びで、外遊びを思いきり楽しんでます。最近では、霧吹きで涼んだり、砂場での泥遊びを楽しんだり、暑い時期ならではの遊びを楽しんでいます。たくさんあそび、汗をかいた後は、清拭やシャワーで「気持ちいい〜!」「さっぱり〜!」と嬉しそう声が聞こえてきます。少しでも快適に、気持ち良く過ごしていけたらと思っています。

## 7月の目標

- 保育士や友だちに親しみを持ち、自ら関わろうとする。  
「いれて」「一緒に遊ぼう」など、関わりの際に必要な言葉に興味を持ち、安心して遊べる環境を整えていきます。
- 簡単な身の回りのことに興味を持ち、自分でやってみようとする。  
「自分で!」と頑張ろうとする気持ちを大切にしていきます。たくさん褒められ、認められていく中で、自信を持てるようになればと思っています。
- 今月の歌 ♪「たなばたさま」、「きらきら星」、「サイダー」  
季節を感じながら、楽しんでいきます。

ありがとう  
ございました!



先日はお忙しい中、保護者会にご参加いただき、ありがとうございました。短い時間、そして感染症対策をしながらの開催となりご不便をおかけしたことと思いますが、ご理解、ご協力いただきありがとうございます。保護者の皆様の交流や、日頃の保育の思いについて知っていただく良い機会となっていれば幸いです。今後も何か気になることがありましたら、お気軽に職員にお声掛けください。

お友だちと一緒に遊ぶ事が大好きなうさぎ組のみんな。お友だちと遊ぶ中で刺激を受ける「い〜れ〜て!」姿が沢山見られるようになりました。楽しことセンサーが鋭いうさぎ組のみんなは、お友だちの楽しそうな姿を見ると一緒に真似を試みたり、遊びに参加してみたりしています。“自分だけ”だった世界が少しずつ広がり、“友だちと一緒に”の楽しさに気づき始めているようです。友だちとの関わりの楽しさを知る一方で、友だちとの思いの違いに戸惑う場面やぶつかり合う場面も沢山出てきます。そんな姿も成長の一部として、温かく見守られる中で、お友だちと一緒に少しずつ成長できたらと思っています。



## 「食べられたよ!」

うさぎ組では、食育としてそら豆の皮むき、ピーマンの種取りを楽しみました。実際に食材に触れると、「硬いね」「冷たいね」「なんだか匂いがする」と思い思いに感じたことを伝えてくれています。調理さんの手によって、美味しいカレーやサラダになって出てくると、食材に触れたことを思い出し、お話ししてくれる子の姿もあります。体験を通していつもは苦手な物も「1つ食べてみよう!」と心が動く子どもたちの様子が見られました。今月は枝豆やとうもろこしに触れる機会を設けられたらと考えています。



## おわがい

暑い日が続き、うさぎ組では泥遊び、絵の具遊び、水遊びなど、様々な感触を楽しめる遊びを考えています。子どもたちは色々なことに興味いっぱいです。思いがけず洋服が汚れることもありますので、汚れても良い服での登園をお願いいたします。



7月7日は待ちに待った七夕です。歌やお話、製作を通して少しずつ七夕を感じながら楽しむうさぎ組です。歌詞に合わせた振り付けも一緒に楽しんでいます。七夕の会への参加が楽しみです!

また、園内の笹の葉には、たくさんの願い事や笹飾りが揺れています。短冊への願い事の記入、ありがとうございました。うさぎ組のみんなの願い事が叶いますように☆